

整備事業評価書

(都道府県名:宮崎県)

政策目的	事業実施地区数ア	評価対象外地区イ	評価対象地区アーイ	成果目標の平均達成率	評価対象地区数のうち、都道府県が事業実施主体へ改善指導を必要とした地区数	地方農政局等から都道府県計画の改善指導の必要の有無	都道府県による総合所見	地方農政局等による総合所見
産地競争力の強化	5	0	5	25.2%	5	有	<p>県平均達成率は25.2%となった。5事業全てにおいて、十分な成果が得られていない。</p> <p>主な原因としては、天候不順、病害虫の発生や栽培管理不足等により安定的な出荷量の確保や品質の向上が図れず、目標を達成することができなかった。</p> <p>このため、今後も適期栽培管理指導等、関係機関一体となった支援を実施し、収量・品質のさらなる向上・安定化を目指し、早期の目標達成につなげたい。</p>	<p>宮崎県の平均達成率は、国が達成と判断する90%に対し25.2%であり、目標は達成されていない。</p> <p>このため、農政局から県に対し、成果目標の達成に向けた要因分析及び改善措置の提出を求めるとともに、未達成地区に対しては、県担当者による指導を行うなど、県による主体的な取組を指導する。</p> <p>なお、宮崎県が改善措置を必要とした地区(達成率90%未満)の概要は、以下のとおり。</p> <p><参考:成果目標未達成地区の概要></p> <p>【水稲】2地区</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「一等等米比率の向上」及び「高温耐性品種の作付面積割合の増加」を目標に、水稲育苗施設を整備した1地区について、高温耐性品種の市場評価が低く普及に至らなかったこと、それに伴い、近年の異常気象による出穂期の高温により一等等米比率が減少する結果となり、成果目標はいずれも未達成となった。 ・「水稲種子の合格率の向上」及び「水稲種子の更新率の向上」を目標に、乾燥調整施設(種子精選設備)を整備した1地区について、種子の更新率の向上については目標達成したものの、種子の合格率の向上については、収穫前のほ場による高温障害や病害虫被害が要因で成果目標未達成となった。 <p>【野菜】2地区</p> <ul style="list-style-type: none"> ○きゅうり(1地区) ・「上位規格品の割合の増加」及び「10a当たりの収量の増加」を目標に、きゅうりの低コスト耐候性ハウスを整備した1地区について、作期を延ばすために早期定植を行ったが高温による病気が発生し、植替えによって収穫期が短くなったことから、いずれの成果目標も未達成となった。 ○ズッキーニ(1地区) ・「上位規格品の割合の増加」及び「10a当たりの収量の増加」を目標に、ズッキーニの低コスト耐候性ハウスを整備した1地区について、春先から天候不順による病気が発生し、防除等の対策を行ったものの拡散を防げず、予定期までの収穫ができなかったことから、いずれの成果目標も未達成となった。 <p>【果樹】1地区</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「上位規格品等の割合の増加」及び「10a当たりの販売額の増加」を目標に、マンゴーの選果施設を整備した1地区について、高温や天候不順の影響により収量の確保や品質の向上が図れず、いずれの目標も未達成となった。

(注) 1. 「成果目標の平均達成率」欄は、要綱別紙様式5に記載された率について確認の上、転記する。

2. 「都道府県による総合所見」欄は要綱別紙様式5に記載された内容を確認の上、転記する。